

## 「原料費調整制度」等による適用ガス料金の調整について (2026年8月検針分)

武州ガス株式会社は、「原料費調整制度」等に基づき、2026年8月に適用する1<sup>m</sup>当たりの単位料金を、基準単位料金に比べ7.14円(消費税込)下方に調整させていただきます。調整は、検針月の5か月前から3か月前まで(中2か月)の3か月平均の原料価格変動額に応じて行うもので、2026年8月検針分の単位料金は、2026年3月から2026年5月の平均原料価格に基づき算出しました。また、「電気・ガス補助事業」実施に伴い値引き(1<sup>m</sup>あたり税込14.0円)が反映されております。

この結果、1か月に30<sup>m</sup>3(45MJ/<sup>m</sup>3)のガスをお使いになる標準家庭で6,962円になります。

### 供給約款料金表

(消費税込)

	1か月のご使用量	基本料金		単位料金 (円/ <sup>m</sup> 3)		基準単位料金(円/ <sup>m</sup> 3)	
		2026年8月適用	2026年7月適用	2026年8月適用 単位料金(円/ <sup>m</sup> 3)	2026年7月適用 単位料金(円/ <sup>m</sup> 3)	2026年8月適用	2026年7月適用
料金表A	0 <sup>m</sup> から20 <sup>m</sup> まで	1,200	814	200.70	206.58	207.84	160.00
料金表B	20 <sup>m</sup> をこえ50 <sup>m</sup> まで	1,715	1,329	174.92	180.78	182.06	134.20
料金表C	50 <sup>m</sup> をこえ200 <sup>m</sup> まで	2,018	1,632	168.87	174.73	176.01	128.15
料金表D	200 <sup>m</sup> をこえ450 <sup>m</sup> まで	3,600	3,214	160.96	166.83	168.10	120.25
料金表E	450 <sup>m</sup> をこえ750 <sup>m</sup> まで	5,787	5,402	156.10	161.95	163.24	115.37
料金表F	750 <sup>m</sup> をこえるもの	11,232	10,847	148.84	154.71	155.98	108.13

※2026年8月適用単位料金は1<sup>m</sup>につき税込14.0円の政府支援を踏まえた値引きがされております。

詳細は経済産業省の「電気・ガス料金支援サイト」をご覧ください。

(<https://denkigas-gekihenkanwa.go.jp/>)

### 標準家庭における影響

(消費税込)

1か月のご使用量	2026年8月検針分の料金	2026年7月検針分の料金	影響額
30 <sup>m</sup> (45MJ/ <sup>m</sup> 3)	6,962円	6,752円	210円

### 原料価格の変動

基準平均原料価格 (a)	85,290 円/t
2026年3月～2026年5月の 平均原料価格 (b)	93,100 円/t
LNG価格	91,540 円/t
LPG価格	109,210 円/t
差 額 (b-a)	7,810 円/t

[ 参 考 ]

原料費調整制度の概要

- ・ 為替レートや原油価格の変動等による原料価格の変動に応じて、毎月ガス料金の単位料金(ガス1m<sup>3</sup>当たりの単価)を調整する制度です。
- ・ 基準平均原料価格(85,290円/t)と「平均原料価格(料金適用月の5か月前から3か月前の3か月平均におけるLNG、LPGの輸入価格より算定)」との差額に基づいて、原料価格の変動100円につき、ガス1m<sup>3</sup>当たり0.088円(0.080円に1.10(消費税)を乗じた値)単位料金を調整いたします。
- ・ 原料価格の変動については、LNG、LPGとも貿易統計実績によります。

単位料金調整額の算定方法

- ・ 平均原料価格の算定

	LNG平均価格	(貿易統計ベース)	91,540 円/t	×	0.9501
+	LPG平均価格	(貿易統計ベース)	109,210 円/t	×	0.0561
			93,098.835 円		
				↓ (10円未満四捨五入)	
			93,100 円/t		

- ・ 原料価格変動額の算定(基準平均原料価格 85,290円/tからの変動額)

$$93,100 \text{ 円/t} - 85,290 \text{ 円/t} = 7,810 \text{ 円/t}$$

↓ (100円未満切り捨て)

$$7,800 \text{ 円/t}$$

- ・ 単位料金調整額(1m<sup>3</sup>当たり調整額)の算定

$$\text{単位料金調整額} = 7,800 \text{ 円/t} \div 100 \text{ 円} \times 0.088 = 6.864 \text{ 円}$$

↓ (小数点第3位以下切り捨て)

$$6.86 \text{ 円}$$

政府支援	1m <sup>3</sup> あたり	-14.0円を反映	=	-7.14 円
------	---------------------	-----------	---	---------